

各学校における学校運営協議会の記録②

今回ご紹介する「永山小学校」「寺原小学校」「永山中学校」は第3回目、「白山小学校」は第4回目の学校運営協議会になります。授業参観や行事参観を通して、学校運営協議会の委員の皆さんに子どもたちや教育実践の様子をご覧いただきました。



永山小学校

- 1 第1回学校評価の結果の説明
教育目標「自ら考え行動できる児童の育成」の実現について
〈自ら学ぶ子供〉〈心優しい子供〉〈たくましい子供〉が育っているか
具体的な項目で児童や保護者が評価し、学校の考察が提示されました。
- 2 熟議
ねらい：児童や保護者からあがった評価をもとに学校が適切に考察しているか評価・判断をする。
○各委員で付箋記入：自己評価の結果を熟読したり、学校職員に質問したりして気付きを書き出しました。
○グループで熟議：学校の自己評価が適切かについて話しました。タブレット等ICTの活用等に関心が寄せられました。
○A班、B班の発表、全体共有
- 3 ホーム・アンド・スクールの登録の再確認



(10月8日実施)



寺原小学校

- 1 熟議 テーマ「寺原っ子」を学校・保護者・地域で育むために、したいこと・することは何か。*第2回の続き
○ テーマについて、3グループに分かれて協議し、話し合った内容を整理し、他のグループと共有しました。
○ 学校・保護者・地域のそれぞれでできることを確認しました。
- 2 「地域学校協働本部」の立ち上げについて
○ 市コミュニティスクール通信(第7号、第8号)をもとにした説明及び今後の取り組みについて確認しました。
- 3 その他
○ 「ふれあいデー」(11月2日)について
・1校時 授業参観
・2~4校時 「ふれあいデー」の実施



(10月25日実施)



永山中学校

1 熟議 テーマ：地域学校協働活動 「防災キャンプ2025の実施に向けて」
～ 地域と連携した総合的な防災訓練を通して、防災意識を高めよう～

○ 今回の熟議は、【学校（教職員）と保護者や地域住民の方々が何を目指していくのか目標や取組を共有する】ことに照準を当てて実施しました。

①テーマや進め方の説明

②話し合い

- ・地域企業「日本ファブテック取手工場」の避難訓練についての説明
- ・生徒の防災意識を高めるために→ピンク付箋 課題や視点を考え話し合い
- ・今学校でできること、地域でできること→ブルー付箋

③共有（一部掲載）

- ・災害の学習・地域学習ハザードマップ・
- ・防災グッズ・AEDの使い方、AEDマップ
- ・助けを呼ぶ、逃げる、救命の状況判断
- ・土地の確認・避難場所確認・避難所体験
- ・防災の話聞く・消防団との連携
- ・近隣住民とのコミュニケーション



(10月29日実施)



白山小学校

学習発表会＜発表会場；ウェルネスプラザ＞

各学年ごとに学習した成果を発表する取り組みを参観しました。ウェルネスプラザでのステージ発表は、慣れない場所にもかかわらず、子供たち一人一人が元気よく笑顔で発表していました。「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」の実現につなげていく取組をこれからも推進します。



(11月2日実施)

～ 市内小中学校の学校運営協議会の開催 ～

- ◆取手西小学校（11月6日実施）
- ◆藤代小学校（11月7日実施）
- ◆藤代中学校（11月8日実施）
- ◆戸頭小・中学校（11月8日実施）
- ◆桜が丘小学校（11月9日実施）
- ◆久賀小学校（11月14日実施）

「つ・な・ぐ」では、今後も各学校の運営協議会の様子をお伝えしていきますので楽しみに！

市のホームページも
ぜひチェックしてください

